

臨床研究概要

整理番号 14-5-14

研究課題名

冠動脈形成術後の再狭窄とHDL機能の関連性

目的と意義

本研究の目的は、PCI 後の再狭窄に HDL の機能が関与しているかを検討する事である。この研究は、当科で以前施行した臨床研究 (PCI 後の冠動脈疾患患者に対するスタチンや A R B による早期・積極的脂質低下および降圧療法 - 新しい画像診断技術を用いた評価 -)(以下、臨床研究) の血液サンプル・データを使用し行うものである。

適格基準

当科で以前施行した臨床研究 に登録されPCIを施行された冠動脈疾患患者。

方法

血液検体はPCI検査前・翌日及びPCI 6 ヶ月後のfollow up時に以前の研究にて採血されたものを使用。

試験のスケジュール

保存検体を測定 解析 終了

評価項目

主要評価項目：PCI前とfollow up時のHDL機能（コレステロール引き抜き能と抗酸化能）とPCI後の再狭窄との関係。狭窄、非狭窄のHDL機能の比較。

二次的評価項目：PCI前とfollow up時のHDL機能の変化。

目標症例数：50例

試験予定期間：承認日より解析し期間は2ヶ月

主幹機関・研究協力病院：なし